

受験番号 _____ 氏名 _____

問1

深刻な遺伝性疾患をもって生まれた男児が、自身の疾患原因となる変異を修復するために個別設計された「一人の患者のための CRISPR 治療」を受けた世界初の症例として、順調な経過をたどっている。

現在生後まもなく 10 か月となる KJ・マルドーンちゃんは、体内でのタンパク質代謝を阻害していた遺伝子変異を修復することを目的とした遺伝子編集治療を 3 回受け、その後も良好な状態にあると、両親が今週、報道陣に明らかにした。しかし、「治癒」という言葉を用いるには、まだ、時期尚早だと語るのは、米ペンシルベニア州フィラデルフィア小児病院の小児科医で、マルドーンちゃんの主治医の一人であるレベッカ・アーレンス＝ニコラス氏だ。

「これはまだ始まったばかりの段階です。彼から学ぶべきことは、まだ多く残されています」と同氏は述べている。

問2

- ・ Wildfires mobilize soil pollutants
- ・ Wildfires act as pollutant transporters
- ・ The Global Contamination Risk by climate-amplified wildfires

問3

P (Patient、対象となる患者): トラスツズマブ+タキサン治療を受けた HER2 陽性転移性乳がん患者

I (Intervention、介入): トラスツズマブ デルクステカン

C (Comparison、比較対照): トラスツズマブ エムタンシン

O (Outcome、結果): 無増悪生存